

第31期第9回常任理事会議事録

日時：2001年4月16日(月)13時30分～16時00分

会場：日本気象学会事務室(気象庁8階)

出席者：廣田，二宮，勝山，木田，住，田中(博)，新野，藤部，萬納寺，山岸，山内，以上11名

その他の出席者：館(事務局)

議事

1. 第31期第8回常任理事会議事録の確認
2. 第31期第3回理事会議事録の確認
3. 第31期第1回評議員会議事録の確認
4. 各委員会報告

庶務…転載許可 1件

「気象集誌」に掲載された図の利用許可
気象集誌 第64巻 P.790 第4図を朝倉書店刊行の「人間空間の気象学(近藤裕昭著)」への転載

- ・後援名義等使用依頼受付2件

名義：第3回非静力学モデルに関するワークショップ

- 1) 主催：非静力学数値モデル研究会
- 2) 期日：2001年9月18(火),19日(水)
- 3) 場所：学術総合センター
(〒101-0003 千代田区一ツ橋2-1-2)
- 4) 名義：後援

名義：第6回二酸化炭素国際会議

- 1) 主催：第6回二酸化炭素国際会議組織委員会
- 2) 期日：2001年10月1(月)～5日(金)
- 3) 場所：仙台国際センター
- 4) 名義：後援

- ・気象学会の支援する研究団体申請書「非静力学数値モデル研究連絡会」
岩崎俊樹会員から、「非静力学数値モデル研究連絡会」(代表：木村富士男)を気象学会の支援する研究団体とするよう申請があった。承認された。

- ・「科学技術振興調整費の活用に関する基本方針」[平成13年度の科学技術振興調整費の配分の基本的考え方]の決定及び平成13年度の公募時期について

第3回総合科学技術会議において、「科学技術振興調整費の活用に関する基本方針」及び「平成13年度の科学技術振興調整費の配分の基本

的考え方」が決定されたこと、平成13年度の振興調整費の公募開始は4月中旬がめどであることが文部科学省から通知された。詳しくはhttp://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/chousei/index.htm 参照。天気、ホームページなどで会員に周知する。

- ・第14回「学協会共通問題に関する討論会」参加のお願い

技術教育に関連した討論会参加のお願いがあった。教育と普及委員会、気象教育研究連絡会に連絡する。

- ・文部科学省より「法人の収支状況及び補助金等・委託費の調査」3月23日提出

- ・「平成13年度事業計画及び収支予算書」文部科学省へ3月30日提出

- ・会計検査 4月6日に実施した。

- ・日本気象学会2001年度春季大会・理事会会場
大会会場：東京大学 本郷キャンパス(文京区本郷7-3-1)

理事会会場：学士会館 分館8号室

- ・科研費補助金に係る審査委員候補者の推薦について(依頼)

気象学会からの推薦

細目「地球化学」の第1段審査委員候補者2名
分科「地球科学」の第2段審査委員候補者1名
現在手続中

会計…2000年度分の収支報告

天気…Vol.48 No.4(2001年4月号)の掲載記事と
Vol.48 No.5掲載予定記事の報告。

気象集誌…GAME特集号が3月号として発行された。学会とは独立会計。GAME報告書が並行して発行されたが、著作権上問題はない。

- ・気象庁職員の集誌購読数が減ったが、100%英文化の影響かどうかは不明。

研究ノート…年度末に地表面フラックスが出版された。

- ・多くの人の意見を聞いて発行計画を立てたい。

講演企画…大会でポスターの発表が増加し、会場が狭いことが問題になってきている。会期、会場を増やすには費用がかかることなど、現状の困難さを学会員に説明する必要・責任があ

る。その上で大会の形態を真剣に考える。ポスターは重視したい。

総合計画…IUGG2003の組織委員会が3月に行われた。日本でIUGGを開催する特徴を示すシンポジウムを企画することを学術会議の研連で検討することを依頼し、了承された。7月に開かれるIAMASでシンポジウムの提案をしたい。

教育と普及…第35回夏季大学のプログラムの報告。
国際学術交流…前期の国外の研究集会参加の補助は9名申請があり、6名承認した。

- 年間の受付回数を2回から3回に増やすことを委員会で検討した。十分時間をかけて発表の準備をしてほしいこと、申請の時点では発表が受理されていなくても（受理されなければ決定は取り消す事を条件に）公平に審査していることにより、これまでどおり年2回の募集とする。
- 韓国の気象学会長を招待する場合には旅費が出せる。
- 交流費の利用法について、日本で開かれる国際集会に東南アジアを主な対象として外国から参加する人に対して補助を出したいという方向で検討中。

• これらの報告に対し、書籍を送るという活用方法もあるのではないか、という意見があった。
電子情報…2001年3月の気象学会ホームページのアクセス状況（69,989件）。

• メイリングリストをもう少し活用したい。
その他…関東地区連絡会委員の位置付けについて議論された。

5. 会員の新規加入などについて

• 新入会員15名を承認、退会8名。4月15日現在、会員数4,517名、（内、通常会員3,988名）。

6. 2001年度総会議題

• 総会議題の確認
• 関連して、参加票が集まってきているという報告があった。メイリングリストで提出を促すことにする。

7. 天気編集委員会より提案

- 天気の記事は学会の行事とも関連するので、事務局の人にも編集委員会に出席してほしいと提案し、常任理事会で了承された。
- ローマ字での姓名の表記・順序は著者の申請どおりにするが、姓はすべて大文字で書くことにしたいと提案し、常任理事会で了承された。
- 天気編集書記の待遇について議論した。

日本気象学会2001年度秋季大会予稿集の申込みについて

2001年秋季大会（岐阜市）の予稿集（80号）の予約希望者は下記を記入のうえ葉書またはFAX（E-mailでも可）で学会事務局宛にお申し込み下さい。すでに定期講読されている会員は不要です。

記

- 1) 氏名（会員番号がわかる場合は会員番号も）
- 2) 送付先または所属（会員番号を記入した場合は省略してもよい）
- 3) 80号（秋季大会予稿集）のみの場合：**80号のみ**。
80号以降定期講読の場合：**80号以降定期**と記してください。

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4 気象庁内
日本気象学会 事務局
TEL：03-3212-8341 内線2546
FAX：03-3216-4401
E-mail：jmitsoc@blue.ocn.ne.jp

注. *印刷部数が限られているので、購読希望の方は定期講読をお勧めします。大会当日は売り切れとなることがあります。

予稿集の申込締切りは2001年9月20日（木）です。

頒布価格（円）	個人会員	団体会員
80号のみ	2,420	2,630
定期講読	2,100	2,310

非会員はすべて2,630円です。